

接続表現は、文と文、段落と段落の関係をはっきりと示すために使われる言葉で、文章の展開を助け、文章にまとまりを持たせる役割を果たします。読む人にとっては、次にどんな内容が書かれているかを予測する手がかりになります。

◆文章で使われる、N1レベルの接続表現の基本的な使い方は次のようなものです。  
(\*は硬い言い方)

つづ かけ方	a	b
A 並べる	追加する おまけに	対比する それに反して その反面 どちらかであることを言う もしくは
B 論理的に続ける	結果や結論を言う それゆえ* ゆえに*	予想と反対のことを言う が* しながら* にもかかわらず とはいえ とはいうものの だからといって かと そうはいつでも さりとて*
C 説明を補う	言い換える すなわち* いったみれば	足りない説明を言う ちなみに
D 話題を変える		それはさておき

A 話題を変えない—並べる

a 例・家を出るのが遅くなりいつもより遅いバスに乗ることになった。おまけに、道路が込んでいて、バスがなかなか進まない。(程度を高くすることを加える)

b 例・商品の販売価格は下落傾向にある。それに反して、商品を作るための必要経費は年々上昇している。(反対のことを言う)

・彼は優しい人だ。その反面、自分にも甘いところがある。(反対の評価を言う)

・書類に必要な事項を記入し、郵送でお送りください。もしくは、FAXでも受け付けています。  
(別の選択肢を言う)



B 話題を変えない—論理的に続ける

a 例・彼はまじめで責任感が強い。それゆえ、苦勞も多いようだ。(結果を言う)

・この法律によって多くの人が不便を強いられている。ゆえに、この法律は改正すべきだ。  
(結論を言う)

b 例・病院で薬をもらって飲み始めた。が/しかしながら、一向に治る気配がない。

(予想と合わないことを言う)

・この商品は安いとは言えない。にもかかわらず、かなりの売り上げがある。

(その事実に影響されない結果を言う)

・わたしはこの店が気に入っている。とはいえ/とはいうものの、全く不満がないわけではない。(その事実があっても成立しないことを言う)

・まだまだ道のりは遠い。だからといって/かといって/そうはいつでも/さりとて、今さら引き返すわけにもいかない。(その事実があっても成立しないことを言う)

C 話題を変えない—説明を補う

a 例・今日は冬至である。すなわち、1年で最も日が短い日だ。(別の言い方で言う)

・わたしの会社は小さいので、社長のわたしは経理もすれば営業もする。いったみれば、何でも屋である。(例える)

b 例・この町はローマ時代から続く古都であり、たくさんの遺跡が残っていて観光客も多い。ちなみに、わたしは10年前にこの地を訪れたことがある。(中心的でないことを補足して言う)

D 話題を変える

b 例・友人から結婚式の招待状が届いた。レストランで小さい式をすることのこと。最近はこのように式を選ぶ人も多いようだ。経済的な理由も大きいのかもしれない。それはさておき、彼女には幸せになってほしいものだ。(別の方向に話を変える)



練習1 適当なものを選びなさい。

- 大量失業時代が到来しつつあると言われる。(①a にもかかわらず b ゆえに c それはさておき)、個人の労働時間は減っていないように思われる。(②a かといって b その反面 c ちなみに)、単純に人員を増やしても、同一の生産性が得られるとは限らない。
- 今日は月が地球の影に隠れて完全に見えなくなる皆既月食の日だ。近くの天文台で観察会が開かれるので参加するつもりだ。(①a それに反して b とはいえ c おまけに)、心配なのは天気である。夕方までに晴れてくれるだろうか。(②a もしくは b それはさておき c ちなみに)、次に皆既月食が見られるのは3年後である。
- 現代の日本は、法律を守っていさえすれば基本的に何をしても自由な社会である。(①a しながら b すなわち c それゆえ)、社会の中では何らかの規範がなければ皆が生活しにくい。(②a おまけに b さりとて c いってみれば)、自分で規範を作り出すのは難しいことである。(③a それゆえに b にもかかわらず c その反面)、伝統的な規範を見直そうという動きも出てきているようだ。
- 資格を取るための勉強をしたいと考えている。この専門学校の通信教育コースなら大学に通いながらも自由な時間に勉強ができるだろう。(①a にもかかわらず b もしくは c さりとて)、通学コースは夜も開校されているから、大学の授業が終わった後で行くことも可能だ。(②a それはさておき b それに反して c が)、夜アルバイトをすることを考えると、やっぱり通信講座の方がいいだろうか。(③a もしくは b そうはいつでも c いってみれば)、勉強を始めたらず忙しくてアルバイトどころではないかもしれない。

練習2 下の□から適当なものを選び、\_\_\_\_の上書きなさい。

その反面 いってみれば すなわち おまけに ゆえに

8世紀に建築されたこの修道院は世界遺産に指定された。世界遺産に指定されれば、文化的に価値あるものとして、修復などの際には金銭的な援助が得られる。①\_\_\_\_、修道院を見るためにこの村を訪れる観光客が増えることも期待される。②\_\_\_\_、その建物の中で日常生活を送っている人たちは、ある権利を奪われている。③\_\_\_\_、建物のどこをどのような改修するかを決める権利が、彼らにはないのだ。電気のスイッチを設置する場所ひとつとっても、表から見えないことが最優先される。④\_\_\_\_、建築当時のままの生活の再現を強いられているのである。

まとめ 次の文章を読んで、文章全体の趣旨を踏まえて、□1から□5の中に入る最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

庭の片隅に畳1枚ほどの小さな畑を作って、サラダ用の野菜の種をまいた。やがて芽が出て葉が付き、まもなく食べごろか、と思っていた矢先、虫に食われて葉は穴だらけ。結局収穫には至らなかった。気がついてすぐに殺虫剤を使えばよかったのか。□1、初めから土の中に農薬を入れればよかったのか。□2、人間が食べる野菜に生物を殺す薬を使ったのでは人間にも不利益だろう。もう少し様子を見ようと思っているうちに虫にやられた。

同じ経験を多くの農業従事者がしているはずだ。効率よく収穫を上げようとするれば、化学肥料や農薬を使うことになる。□3、好んでそうしているわけではない。人間に不利益な生物を退治することが、生物の多様性の保持に反することだということは当の農業従事者が一番よく知っている。□4、そうせざるを得ないというこのジレンマ。

食は生きるための基本であり、食料の生産と販売は経済活動の土台でもある。日本は食料自給率の向上を課題としている。□5、効率的な食糧増産への努力は不可欠である。その一方で、生物多様性条約の締約国として環境への負荷を減らすこととの両立も目指していかなければなるまい。いってみれば「諸刃の剣」ともいえるこの二つは、政府による主導は当然ながら、草の根的な活動によってこそ解決への光が見出せるのではないだろうか。

□1

- |       |        |        |        |
|-------|--------|--------|--------|
| 1 いわば | 2 おまけに | 3 すなわち | 4 あるいは |
|-------|--------|--------|--------|

□2

- |           |        |          |        |
|-----------|--------|----------|--------|
| 1 それはさておき | 2 とはいえ | 3 それに反して | 4 ところが |
|-----------|--------|----------|--------|

□3

- |       |         |        |         |
|-------|---------|--------|---------|
| 1 しかも | 2 それなのに | 3 さりとて | 4 したがって |
|-------|---------|--------|---------|

□4

- |           |         |          |       |
|-----------|---------|----------|-------|
| 1 にもかかわらず | 2 だからこそ | 3 そればかりか | 4 そこで |
|-----------|---------|----------|-------|

□5

- |        |        |           |       |
|--------|--------|-----------|-------|
| 1 もしくは | 2 それゆえ | 3 そうはいつでも | 4 ただし |
|--------|--------|-----------|-------|